

令和4年第1回八千代町議会臨時会会議録（第1号）

令和4年7月19日（火曜日）午前9時34分開会

臨時議会の告示

八千代町告示第81号

令和4年第1回八千代町議会臨時会を次のとおり招集する。

令和4年7月15日

八千代町長 野村 勇

1. 期 日 令和4年7月19日
2. 場 所 八千代町議会議場
3. 附議事件

(1) 令和4年度八千代町一般会計補正予算（第2号）

本日の出席議員

議長（5番）	大里 岳史君	副議長（4番）	増田 光利君
1番	谷中 理矩君	2番	関 眞幸君
3番	安田 忠司君	6番	廣瀬 賢一君
7番	上野 政男君	8番	中山 勝三君
9番	生井 和巳君	10番	大久保 武君
11番	水垣 正弘君	12番	小島 由久君
13番	宮本 直志君	14番	大久保敏夫君

本日の欠席議員

な し

説明のため出席をしたる者

副 町 長	古宇田信一君	教 育 長	赤松 治君
会 計 管 理 者	富永 浩君	秘 書 公 室 長	宮本 克典君
総 務 部 長	大里 斉君	企画財政部長	馬場 俊明君
保健福祉部長	生井 好雄君	産業建設部長	鈴木 衛君
総 務 課 長	中川 貴志君	税 務 課 長	古沢 朗紀君
まちづくり 推 進 課 長	斉藤 典弘君	財 務 課 長	倉持 浩幸君
福 祉 課 長	市村 隆男君	都市建設課長	宮本 正巳君
農 業 委 員 会 事 務 局 長	諏訪 敦史君	教育次長兼 学校教育課長	小林 由実君
総務課主査	前野 晃一君		

議会事務局の出席者

議会事務局長	川村 俊之	補 佐	菊 佐知子
主 査	山中 昌之		

議長（大里岳史君） 公私ご多用のところご参集をくださいます、誠にありがとうございます。
 ございます。

開会に先立ち申し上げます。本臨時会におきましては、新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用、議場内の換気などについて、ご理解、ご了承を願います。

また、会議に使用する目的としたタブレット端末、ノート型パソコンの持込みを議会出席者に許可いたしますので、ご了承願います。

ただいまの出席議員数は14名であります。よって、定足数に達しておりますので、ただいまから令和4年第1回八千代町議会臨時会を開会いたします。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

（議長が了承を求めた議事日程は次のとおり）

議 事 日 程 （第1号）

令和4年7月19日（火）午前9時開議

開 会

諸般の報告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案第1号 令和4年度八千代町一般会計補正予算（第2号）

日程第5 閉会中の継続調査の件

閉 会

議長（大里岳史君） ここで、脱衣を許可します。

諸般の報告

議長（大里岳史君） 諸般の報告をいたします。

例月出納検査の監査結果について、地方自治法第235条の2第3項の規定に基づき、監査委員から報告がありましたので、お手元に配付いたしましたから、後でご覧おき願います。

次に、地方自治法第121条第1項の規定により、本臨時会に説明のため出席を求めた者、またその委任を受けた者は、町長、副町長、教育長、各部長、会計管理者並びに各課長、局長、所長でありますので、報告いたします。

以上で諸般の報告を終わります。

日程第1 会議録署名議員の指名

議長（大里岳史君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、八千代町議会会議規則第127条の規定により、3番、安田忠司議員、7番、上野政男議員、2名を指名いたします。

日程第2 会期の決定

議長（大里岳史君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

本臨時会の会期については、議会運営委員会において検討していただいておりますので、その審議の経過と結果について委員長の報告を求めます。

宮本議会運営委員長。

(議会運営委員長 宮本直志君登壇)

議会運営委員長(宮本直志君) ただいま議長の指名がありましたので、議会運営委員会の審議の経過と結果についてご報告申し上げます。

去る7月14日、執行部から総務部長、総務課長の出席を求め、令和4年第1回八千代町議会臨時会の会期を審議する議会運営委員会を開催いたしました。

執行部から提出議案の概要説明を受け、慎重審議の結果、本臨時会の会期を本日1日とすることに議会運営委員会としては決定した次第であります。

何とぞ議員各位のご賛同を賜りますようお願いを申し上げます、報告を終わります。議長(大里岳史君) ただいまの議会運営委員長の報告は、令和4年第1回八千代町議会臨時会の会期を本日1日とするものであります。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、委員長報告のとおり、本日1日とすることにしたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(大里岳史君) 異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は、本日1日とすることに決定しました。

日程第3 議案第1号 令和4年度八千代町一般会計補正予算(第2号)

議長(大里岳史君) 日程第3、議案第1号 令和4年度八千代町一般会計補正予算(第2号)を議題といたします。

朗読を省略して、提案理由の説明を求めます。

古宇田副町長。

(副町長 古宇田信一君登壇)

副町長(古宇田信一君) まず初めに、本日は、野村町長が新型コロナウイルスに感染いたしまして、自宅療養中のため、議会に出席できませんので、代わって説明させていただきますことにご理解いただき、ありがとうございます。

それでは、ただいま上程されました議案第1号 令和4年度八千代町一般会計補正予算(第2号)の提案理由をご説明申し上げます。

今回提案いたしました補正予算は、本年度第2回目の補正で、コロナ禍における原油価格・物価高騰に緊急に対応するものであり、歳入歳出それぞれ1億649万1,000円を追

加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ78億8,373万9,000円、1.4%の増額とするものでございます。

初めに、歳入について申し上げます。国庫支出金につきましては、新型コロナウイルス感染症対応地方創成臨時交付金により、国庫補助金9,741万6,000円を増額いたします。繰入金につきましては、新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金により、基金繰入金907万5,000円を増額いたします。

次に、歳出の主な項目について申し上げます。総務費につきましては、原油価格・物価高騰対応やちよまち家計応援クーポン券配布事業により、総務管理費7,724万円を増額いたします。

民生費につきましては、教育・保育施設物価高騰対策支援事業により、児童福祉費578万9,000円を増額いたします。

農林業費につきましては、農業担い手支援事業等を含みます農業費2,050万円を増額いたします。

教育費につきましては、学校給食費負担軽減事業により、保健体育費296万2,000円を増額いたします。

以上、令和4年度一般会計補正予算(第2号)の提案理由について申し上げましたが、慎重にご審議の上、原案にご賛同くださるようお願い申し上げます、説明とさせていただきます。

議長(大里岳史君) これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

14番、大久保敏夫議員。

14番(大久保敏夫君) 誰もいないようですから、ひとつ。先ほど全協をやって、あそこでオーケーしたのだらうという話になってしまいますけれども。

今回のコロナ対策で相当なお金が来て、各校あるいはまた人数割で来ているお金もあると。そういう中で、農業関係のほうで、農林関係のほうで、1,400万円が担い手育成の方々に、1,400万円が5万円ずつだというふうに解釈をすると、280人が該当するわけですが、どの時点において280人の積算値となる人数が確定されたのか、それを担当のほうでお聞かせいただけますか。

議長(大里岳史君) 鈴木産業建設部長。

(産業建設部長 鈴木 衛君登壇)

産業建設部長（鈴木 衛君） 14番、大久保議員の質疑に対してお答えしたいと思います。

1 経営体当たり 5 万円、令和 4 年 6 月末現在 264 件の経営体がございます。それから、新規で 10 件ほど今認定農業者の申請が出ているものですから、それを合わせた形で、約 280 件という形を想定しております。

以上です。

議長（大里岳史君） 14番、大久保敏夫議員。

14番（大久保敏夫君） 今鈴木部長のほうから、1,400万円の積算基礎の、6月末における一つの数字に基づいて出たと、そういうわけで、本来この積算基礎で、またこのような内訳で議案書に載ってくるお金、コロナ対策が、こっちに向かっていくお金の先というのは、多分野村町長がコロナにかかる前の話で出来上がっていた話だろうと私は思うのですけれども、首長がいないところではあれなのですが、副町長にちょっと、あるいはまた担当のほうも、両方にお聞きしたいのですけれども。

私は、この担い手のほうに1,400万円というのは、基本的には反対論者なのです。コロナ対策であれば、もう少し底辺層に、認定農家の、これから280を超える数字になる方々は、言わば篤農家というか、最優秀農家として認められてなるわけですから、このコロナで困っているような人たちはいないはずです。何か銭の行き先がないから、無理してここに押しつけたような話には私は感じるのです。

給食費や、あるいはまたそれに類するような形で、保育園も、あるいはまた幼稚園も、小中学生も含めて、義務教育の中で困っている方々がいるわけですから、商品券で各校に、各種……人口ごとに割り振る金をプラスして、この篤農家の認定農家に5万円ずつ渡すのであれば、もう少しそういうのに該当すると、失礼な話になってしまいますけれども、貧困の状況の中にあっても、義務教育あるいはまたそれに類するものを、教育に一生懸命やらせているのだと、そういう家庭があるはずですから、そういうところに銭が向かっていくのであって、1,400万円の金の行く先がなくなってきたから、ではどこからどういうふうに、誰が発案したのか、誰が要望したのか、農業担い手に1件当たり5万円ずつで280件の枠をつくったのか、私は、それは分かりませんが、私は今後、今から、では議会で、この件について賛成、反対で討論ぶって否決になるか、相対論の話で、これだけの話ではいけないわけですから、今から論議して、ああ、なるほどということになれば、否決のこともあり得るのですが、今さらそこまでの話を私は言うつも

りはありませんけれども、今、町長がいないところですが、副町長がおられる。あと、この議場に来る権利のある上層部の諸君も、その辺のところをよく。

こういう天から降ってきた銭の話であるけれども、そういう金だからこそ逆にもう少し、底辺層で苦しんでいる方がいるわけですから、面倒くさいからというのではなく、この認定農家というのが農協を通じて上がってきた数字なのか、役場の農林関係の関係者がつくった数字なのか、部長がつくった話ではなくて、下から持ってきた話でしょうか。

ですから、その辺のところを、今回の問題について今さら否決、反対に回るつもりもありませんけれども、もう少し天から降ってきた銭であるけれども、やっぱりそういうときこそ、もう少し隆々とやって、またこの金が、5万円がどういう意味合いをなすか分かりませんが、この5万円の価値観を思ったときに、もう少し私は、ああ、5万円この時期にもらえるのならありがたいという人だと、私は認定農家の人たちとは思っていません。来たのなら、もらっておこうというだけの話で。

そういうところも、執行部のほうでよく考えてもらわないと、底辺層というか、世相はそういう世相になっているのだということをよく認識してもらいたいということだけは、私の言っていることが100%正しいとは言いませんけれども、私はそういうことの中で使ってもらえればありがたいと、そういう。

議長、要望で結構ですから、そういうことでお答えももらうつもりはありません。

以上です。

議長（大里岳史君） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（大里岳史君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（大里岳史君） 討論なしと認めます。

これから議案第1号 令和4年度八千代町一般会計補正予算（第2号）を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（大里岳史君） 異議なしと認めます。

よって、議案第1号 令和4年度八千代町一般会計補正予算（第2号）は、原案のとおり可決されました。

日程第4 閉会中の継続調査の件

議長（大里岳史君） 日程第4、閉会中の継続調査の件を議題といたします。

本件につきましては、会議規則第75条の規定により、議会運営委員長から別紙のとおり報告がありましたので、委員長報告のとおり閉会中の継続調査と決定したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（大里岳史君） 異議なしと認めます。

よって、委員長報告のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

議長（大里岳史君） 以上で本臨時会に付議されました案件は全て議了いたしました。

これをもちまして令和4年第1回八千代町議会臨時会を閉会といたします。

（午前 9時51分）

地方自治法第123条の規定によりここに署名する。

議 長 大 里 岳 史

署 名 議 員 安 田 忠 司

署 名 議 員 上 野 政 男